

2021年予定

年間224日	主要作業	消毒	その他	今年、特に注意する点
1月	↑ お休み			
昨年の作業日			・畑チェック、名札付け直し他 ・干し柿パック	※剪定順序は登熟が進んでいるものから 収穫が早かったもの、葉が適正に落葉したもの
9			接ぎ木用穂収集、冷蔵庫保管 ・黒系(巨峰、ピオーネ) ・ワイン(甲斐ブラン) ・アレキ	・デラ ・4倍体 ・欧州系、ワイン品種 の順
2月	本剪定		・5BB	
昨年の作業日	長梢部分にメリット青塗布			
17			剪定(柿)	剪定時に柄を残した枝は2月下旬に 元まで切る
3月	微量要素補給(ミネパワーC) 10Kg×20袋		簡易雨除け設置	
昨年の作業日	皮むき 石灰硫黄合剤消毒準備			皮むきは主幹部分は全部、主枝から先は3年で1周するよう配分する 2021年は西山、三角、2022年はワイン、デラ、2023年は棚田、ローズガーデン、奥山)
23		※消毒① (石灰硫黄合剤)	賃借料(畑、倉庫)支払	
4月	EM活性液仕込	トップジン塗布 (黒とう病予防)	簡易雨除け被覆	注)石灰硫黄合剤は桃隣接園にか からないよう注意
昨年の作業日	誘引・芽欠き	木の根元虫除け (ガットザイド)	苗植え: ・台木の苗植え ・5BB挿し木	苗木には鹿除け網を設置する
18	デラ:2芽残して1芽欠く、基部は欠く 草刈り、 EM活性液			注)水分競合により生育が遅れ気味と思われるので例年より1か月早めに草刈り 杭、周辺部の冬草は残してよい

桃 剪定  
消毒

年間224日	主要作業	消毒	その他	今年、特に注意する点
5月		<p>※消毒② (ベンレート) 展葉3~5枚、晩腐病予防</p>	<p>昨年はコロナで作業日を減らしたが、早めの作業が必要</p>	<p>展葉4~5枚調整枝を整理開始 ※樹勢のコントロールが重要 必要な新梢にバランス良く</p>
昨年の作業日	<p>誘引、樹勢のコントロール 接木 摘房、房づくり</p>	<p>※消毒③ オーソサイド、モスピラン + グリーンセーフプラス 展葉10枚</p>	<p>接ぎ木 デラウエア ジベ処理(1回目) <small>デラ:葉数10~13枚(11~12適期)</small></p>	<p>樹勢が強い(花振るいがひどい)品種はやや早めに房づくりを行う ・黄玉 ・シャインマスカットは黄玉ほどでないが ・紅伊豆も</p>
13	<p>開花期の摘芯は行う 2回目草刈り <small>※冬草の上に出た夏草を刈る、湿気がこもらないよう周囲も</small></p>		<p>ジベ 紅伊豆、陽峰(傘掛け)</p>	<p>房づくり: 長めの房になるよう、先端は切らない <b>桃消毒</b> 欧州系はなるべくジベをしない ・ミニ甲斐路、紅環、甲斐乙女、ジャスミン ・イタリア、マスカットピオレ、ロザリオ ・紅ピッテロ、アレキ、ルーベルマスカット ・ジーコ、リザマート、マリオ、ベイジャーガン、 ・ヘビーフィンガー、マニキュアフィンガー、ブラックフィンガー</p>
6月	<p>ジベ、傘掛け 消毒 摘粒</p>	<p>※消毒④ ジマンダイゼン、コルト + グリーンセーフプラス</p>	<p>ジベ1回目(傘掛け) ※満開~満開3日後</p>	<p>フルメットを使用しない ・適度な花振るい ・味を落とさない 4倍体黒(ピオーネ系)はジベ1回処理とする</p>
昨年の作業日	<p>花カス落とし、摘粒</p>	<p>※消毒⑤ ICボルドー、ディアナ + グリーンセーフプラス 2回連続  ※以下、ボルドーは 棚上散布、ワイン用は100倍希釈・棚下から</p>		<p>リザマート、マニキュア、マリオ、 レイトリザマートは1回ジベ  摘粒: 粒数を適正に(30~40粒) ショットベリー、細かい粒は早く落とす (特にサニードルチェとミニ甲斐路) 6月末頃までに行う 遅くなると粒が混んできると</p>
23	<p>3回目草刈り</p>	<p>※消毒⑥ ICボルドー、コロマイト + グリーンセーフプラス</p>		<p>ジベ2回目 ※満開から10日~15日後  ※この時期以降は房・粒を絶対に触らない</p>

2021年予定

年間224日	主要作業	消毒	その他	今年、特に注意する点
7月	日焼けが心配な房に タイベック傘を掛ける 梅雨明け前 ↓		主枝の摘芯、誘引(棚下に) ※7月初め	苗木は草との養分競合の影響が 大きいので速効性肥料(ジャンプ)を 少量撒く
作業日	消毒 ↓	※消毒⑦ ICボルドー、モスピラン + グリーンセーフプラス	虫除けトラップ(特に) ・サニードルチェ ・ミニ甲斐路	
18	4回目草刈り、主枝の摘芯	※消毒⑧ ICボルドー + デイナ + グリーンセーフプラス		徒長枝の整理(夏季剪定) 7~8月にかけて順次 色づきが悪い品種は透明傘を使用する ・紅環、甲斐乙女、ジャスミン、ピオーネ ※8月に入ったら、 房の上に来る葉は除去し、日に当てる
8月	↓	※消毒⑨ ICボルドー + グリーンセーフプラス オンリーワン、アーデント 棚上 棚下		
昨年の 作業日 25	赤品種、黒欧州系のタイベック傘は取り外す 黒、緑 は半分程度様子を見ながら外す 色づきの悪い品種(ピオーネ、ジャスミン、コトピー、紅環)は グリーンセーフ葉面散布を毎週行う			
	5回目草刈り ↓	※消毒 苗木 園芸用ボルドー + グリーンセーフプラス		※消毒 苗木は適宜 園芸用ボルドーを散布

2021年予定

年間224日	主要作業	消毒	その他	今年、特に注意する点
9月	販売			
9月		※消毒 苗木 園芸用ボルドー + グリーンセーフプラス		
9月30日	6回目草刈り			
10月		※消毒 苗木 園芸用ボルドー + グリーンセーフプラス	柿 イラガ幼虫駆除	土壤試験
10月	畑・木の整備・片づけ 残った房を全て収穫 (ごんべえ等で販売委託)		・草刈、木の根元処理 ・木の枝整枝、誘引、撤除	今年の生育遅れと土壌状態の 関係を確認する
10月17日	・EM活性液仕込		・家の作業場撤収、コンテナ洗浄・収納 ・産廃処理 ・透明傘、タイベック収納	・奥山 ・デラ ・三角 ・西山 をチェックする
11月	肥料、EM活性液			
11月15日			干し柿 皮むき～吊るし	・柿干場屋根架け(棚の上にブルーシート) 西山 ・硫黄燻蒸(畑、ブルーシートで覆い、1g/m <sup>2</sup> )
12月	粗剪定(接ぎ木穂収集) 棚直し 機械整備 関係者へ年末の挨拶 EM費用支払い			
12月16日		お休み	干し柿、もみ、取り込み	
12月16日			仕上げ、年内に包装、配分、販売	